

湘南大庭地区の取組み資料

目 次

1 湘南大庭地区の概況	・ ・ ・ ・ 1
2 湘南大庭地区の交通の課題	・ ・ ・ ・ 5
3 今年度の検討内容	・ ・ ・ ・ 6

第4回 藤沢市地域公共交通会議

2014年1月21日（火）

藤 沢 市

1. 湘南大庭地区の概況

(1) 公共交通のサービス圏域状況

湘南大庭地区周辺の公共交通のサービス圏域を見ると、南北軸（辻堂駅遠藤線）、東西軸（亀井野二本松線）はバス路線が充実していますが、この2つの交通軸から離れた地域では、バス交通のサービス圏域から外れている地域や、バス交通の本数が少ない地域が見られます。

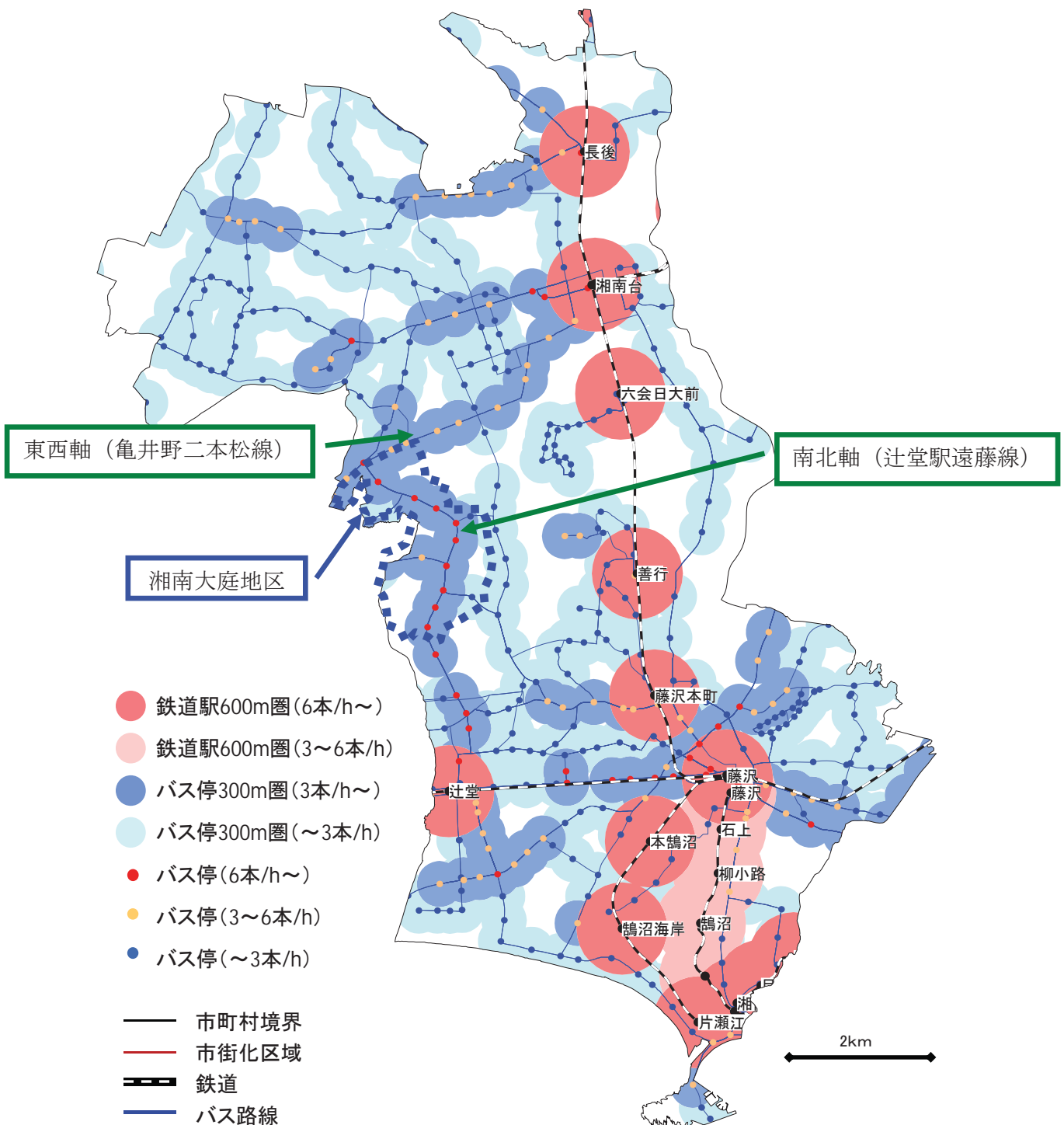


図-1 公共交通のサービス圏域状況

(2) 湘南大庭地区を運行する現在のバス路線

湘南大庭地区周辺のバス路線網を見ると、南北軸（辻堂駅遠藤線）、東西軸（亀井野二本松線）は各方面へのバス路線が充実している状況であるとともに、バスターミナルのある湘南ライフトウン周辺では各方面への路線、運行本数の高い路線が整備されていることが分かります。

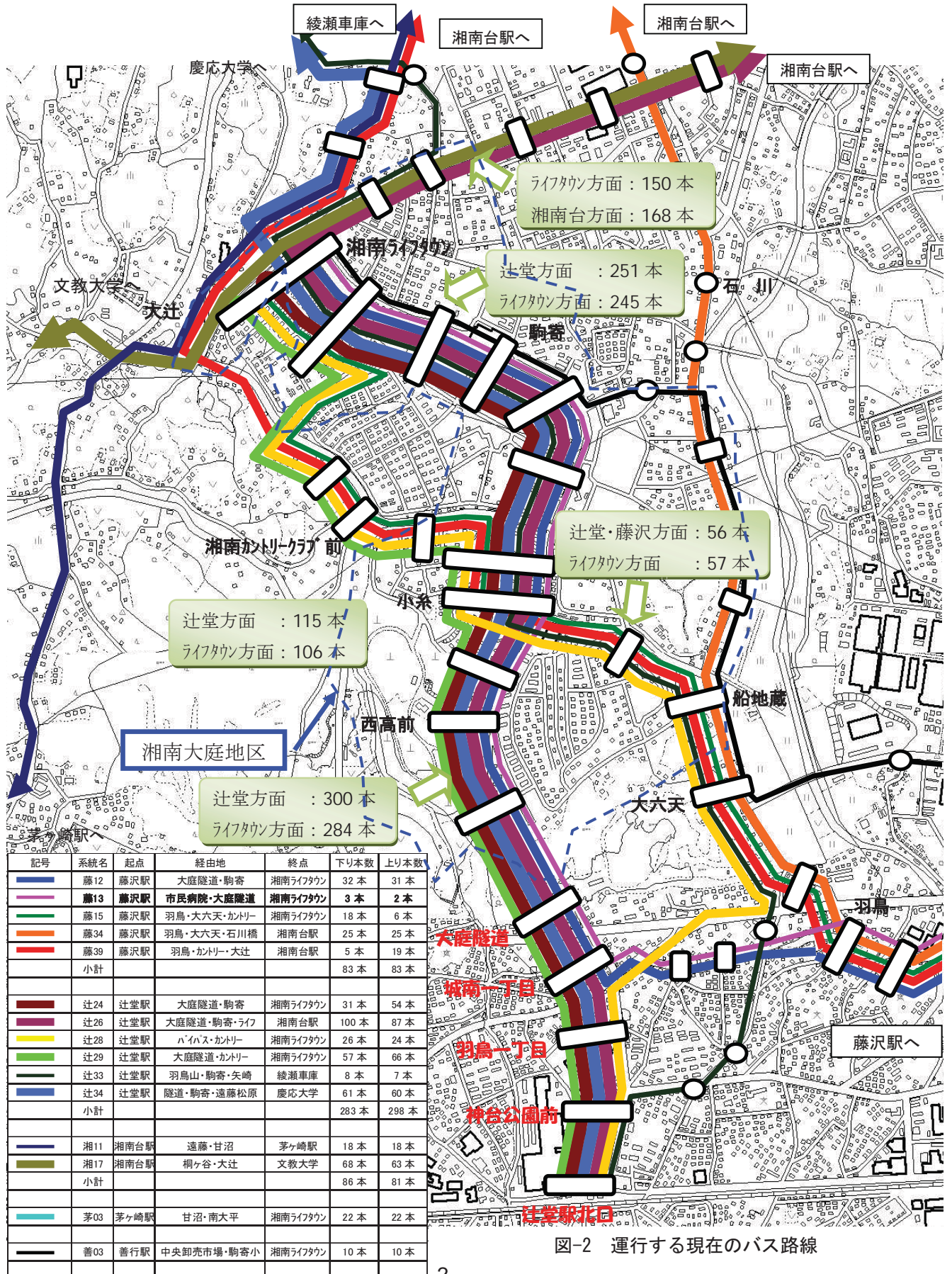


図-2 運行する現在のバス路線

(3) 最寄駅まで15分以内の区域 (藤沢市交通マスタープラン (平成26年3月策定予定))

藤沢市交通マスタープラン (平成26年3月策定予定(以下、「交通MP」という。))では、「地域特性にあわせた移動しやすい交通環境が整備された都市」を目指すこととしており、そのために「徒歩、バスなどで最寄駅まで15分以内に行ける交通体系を目標」とすることとしています。

藤沢市内で徒歩、自転車、バス等を用いて最寄駅まで15分以内でアクセスできる部分は以下の通りです。湘南大庭地区においては、南部の辻堂駅遠藤線の一部を除いて、最寄駅まで15分以内の区域から外れている地域が多く存在することが分かります。

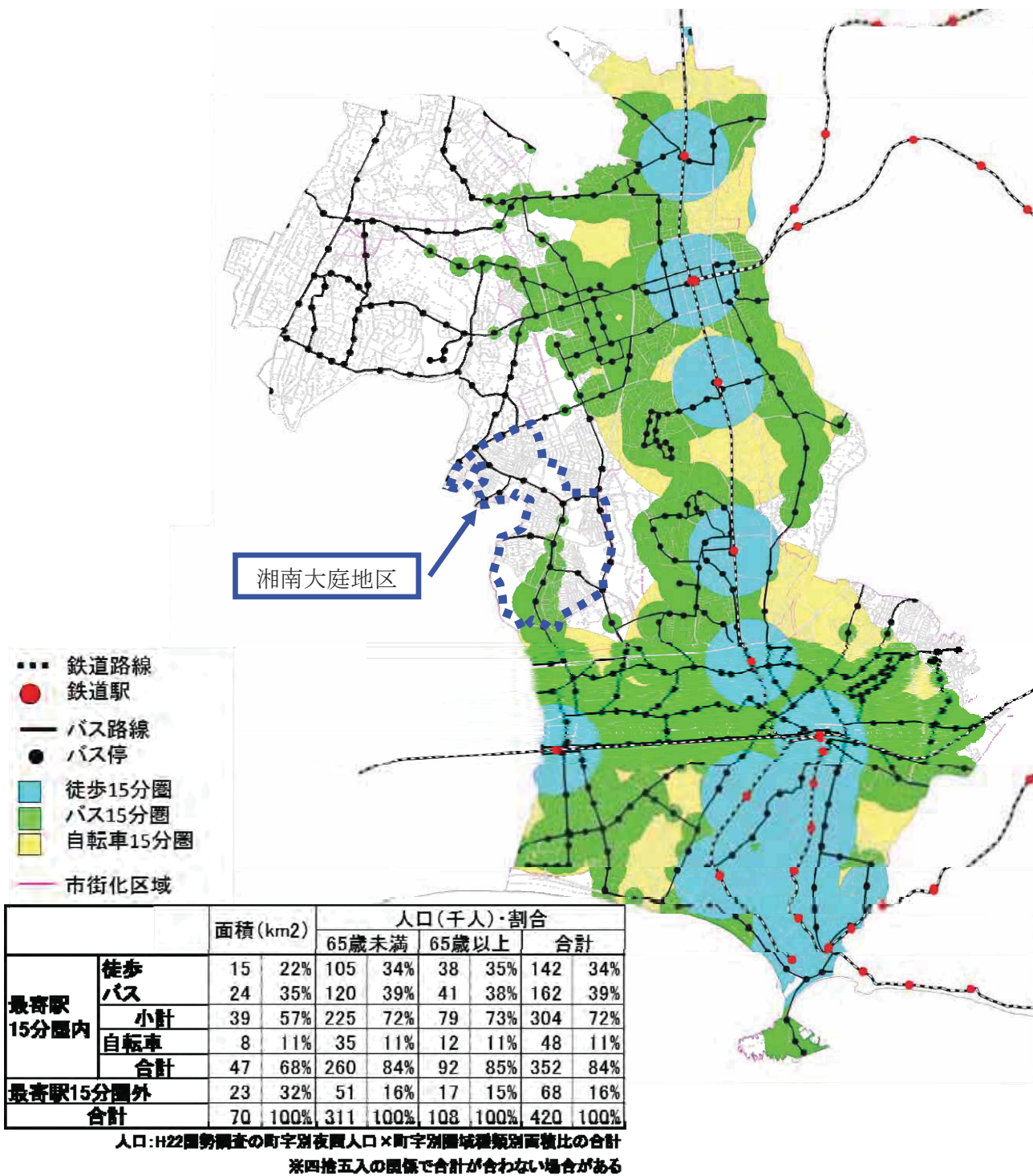


図-3 最寄駅まで15分以内の区域 (出典 交通MP資料)